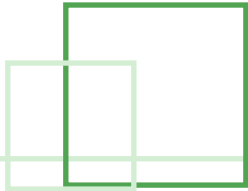


建設CADバックアップツールの 操作説明書

建設CADバックアップツールでは、建設CADで作成した
CADデータファイル(MSSファイル)・設定ファイルを
バックアップ・リストアします。

※解説内容がオプションプログラムの説明である
場合があります。ご了承ください。





建設CADバックアップツールの 操作説明書

1. 建設CADのバックアップ・リストア	1
1-1 建設CADのバックアップの概要	1
1-2 建設CADのバックアップツールを起動する	2
1-3 建設CADのデータをバックアップする	3
1-4 建設CADのデータをリストアする	7
1-5 建設CADの設定をバックアップする	9
1-6 建設CADの設定をリストアする	11

1 建設 CAD の バックアップ・リストア

EX-TREND官公庁建設CADのバックアップ・リストアを確認してみましょう。

1-1 建設CADのバックアップの概要

EX-TREND官公庁 建設CADのバックアップ・リストアは、建設CADバックアップツールでおこないます。
建設CADバックアップツールでは、

- 建設CADのデータファイル(MSSファイル)のバックアップ・リストア
- ユーザー設定ファイルのバックアップ・リストア

をおこないます。

注意

コンピュータも他の電化製品と同じように故障する場合があります。また、ちょっとしたミスでデータを削除してしまうこともあるかもしれません。

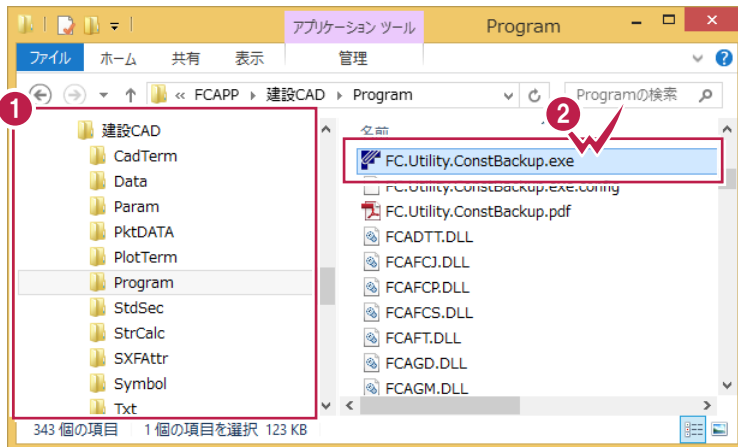
バックアップとは、保存されているデータファイル、および設定ファイルを別のメディア(HDD、CD、DVDなど)に保存することです。(CD/DVDには直接バックアップできません。いったんHDDの別の領域にバックアップしてから、ライティングソフトでコピーする必要があります。)ご使用中のコンピュータ内のHDDなどにバックアップを行ってもバックアップとはいえません。

お客様が作られたデータはお客様にとって大切な財産です。万が一の不慮の事故による被害を最小限に止めるために、お客様御自身の管理・責任において、データは必ず定期的に2か所以上の別のメディア(HDD、CD、DVD)にバックアップとして保存してください。

また、いかなる事由においても、データ破損などのお客様の損害は、弊社では補償いたしかねますのでご了承ください。

1-2 建設CADバックアップツールを起動する

建設CAD バックアップツールを起動します。



1 2

「¥FCAPP¥建設CAD¥Program」フォルダー内の「FC.Utility.ConstBackup.exe」をダブルクリックします。



1-3

建設CADのデータをバックアップする

建設CAD バックアップツールの[データのバックアップ]で、建設CADのデータをバックアップします。

注意

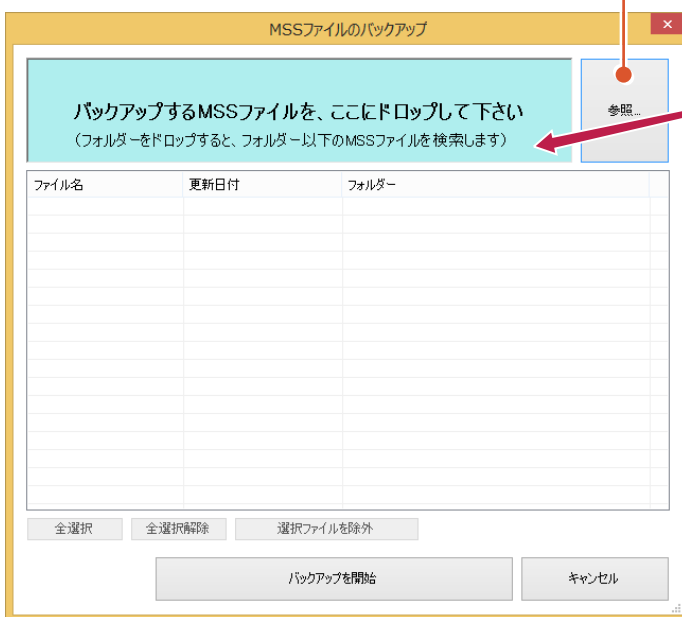
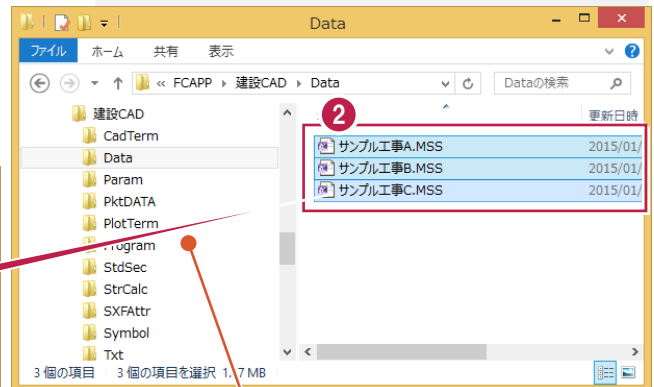
バックアップは、EX-TREND 官公庁の建設CADのプログラムを終了してから行ってください。作業中のデータをバックアップすることはできません。



1 [データのバックアップ (MSSファイルのバックアップ)]をクリックします。

2 エクスプローラーで、バックアップするMSSファイルを選択して、[MSSファイルのバックアップ]ダイアログの[バックアップするMSSファイルを、ここにドロップして下さい]まで、ドロップします。

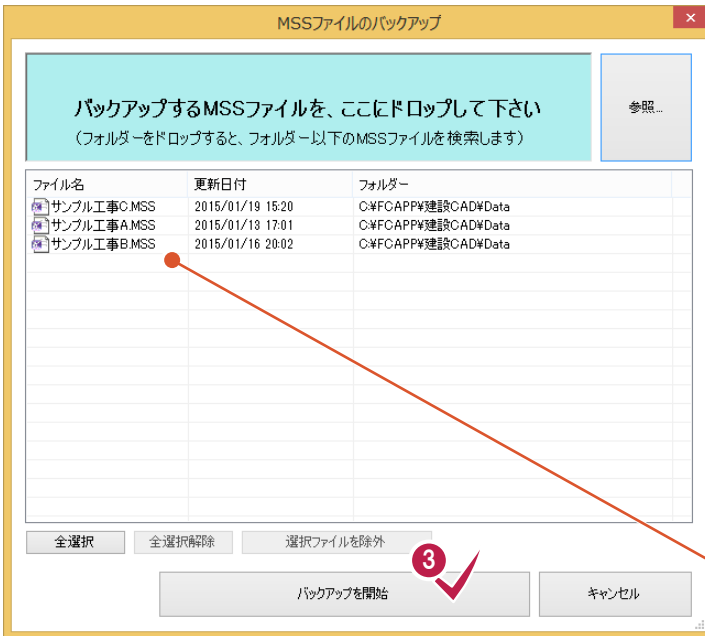
[参照]をクリックして表示される[建設CADファイル (MSSファイル)の指定]ダイアログで、バックアップする建設CADファイル (MSSファイル)を指定することもできます。



バックアップするMSSファイルを選択して、ドロップします。
フォルダーをドロップするとフォルダー以下のMSSファイルを検索します。
(P.5の注意参照)

次ページへ

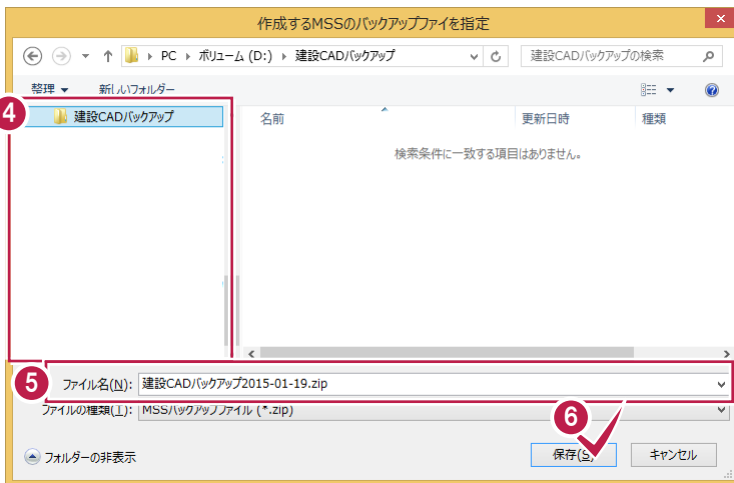
1. 建設CADのバックアップ・リストア



②の操作を繰り返して、バックアップする全てのMSSファイルをドロップします。

3 バックアップする全てのMSSファイルのドロップを終了したら、[バックアップを開始]をクリックします。

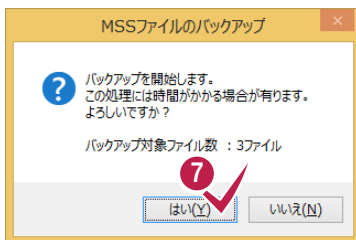
ドロップしたMSSファイルが表示されます。MSSファイルを除外するときは、除外するファイルを選択して、[選択ファイルを除外]をクリックします。「ファイル名」が同じMSSファイルが2つ以上ある状態で、[バックアップの開始]をクリックすると、メッセージが表示され、「ファイル名」が同じMSSファイルの前に「!」マークが付きます。※(P.5の注意参照)



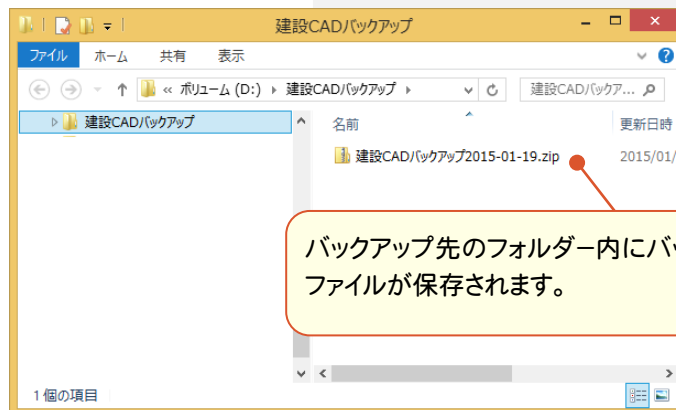
4 保存先を設定します。

5 ファイル名を設定します。

6 [保存]をクリックします。



7 確認のメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。

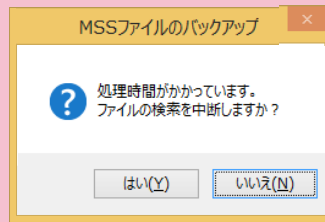


バックアップ先のフォルダー内にバックアップファイルが保存されます。

注意

フォルダーを「バックアップするMSSファイルを、ここにドロップして下さい」までドロップした場合

フォルダー以下のファイルやフォルダーが多い場合は、検索に時間がかかる場合があります。検索に時間がかかる場合はメッセージが1度だけ表示されます。



ファイルの検索を中断するときは、[はい]をクリックします。

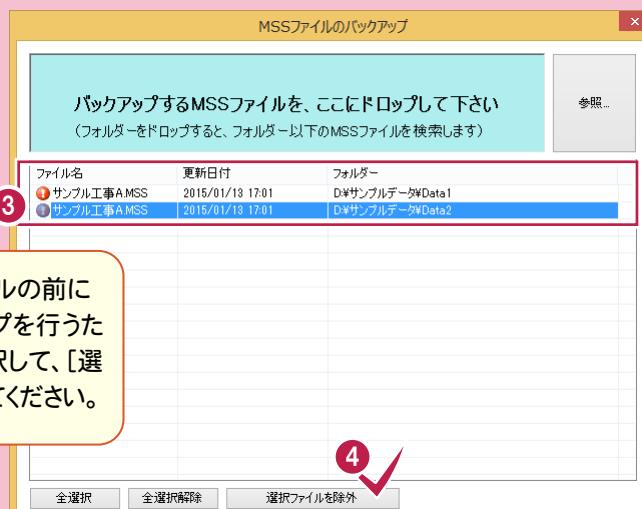
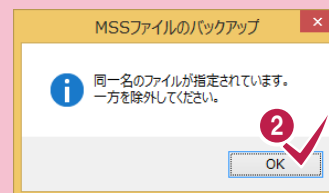
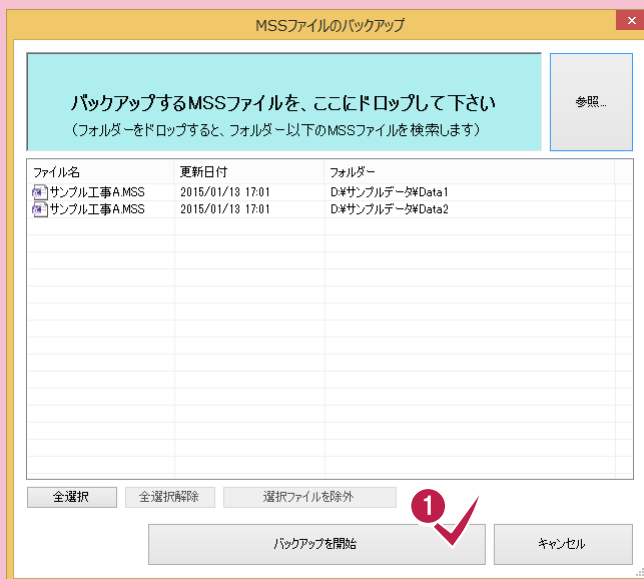
MSSファイルを直接ドロップしたり、MSSファイルが存在するフォルダーをドロップすると、検索処理時間を短くすることができます。

メッセージは1度しか表示されないで、ここで[いいえ]をクリックした場合は、ファイルの検索を中断することはできなくなりますので、ご注意ください。

注意

同じ名前のMSSファイルがある場合

「ファイル名」が同じMSSファイルが2つ以上ある状態で、「バックアップの開始」をクリックすると、メッセージが表示され、「ファイル名」が同じMSSファイルの前に!マークが付きます。バックアップを行うためには、一方を「除外」してください。



「ファイル名」が同じMSSファイルの前に!マークが付きます。バックアップを行うためには、除外するファイルを選択して、「選択ファイルを除外」をクリックしてください。

次ページへ

注意

実際のファイル名が同じでも存在するフォルダーが異なる場合は、ドロップする方法によって同時にバックアップすることができます。

例えば、下記のMSSファイルをバックアップする場合

E:¥サンプルデータ¥Data1¥サンプル工事A.MSS

E:¥サンプルデータ¥Data2¥サンプル工事A.MSS

- それぞれの「サンプル工事A.MSS」をドロップすると、「ファイル名」が同じになります。[バックアップの開始]をクリックすると、メッセージが表示され、「ファイル名」が同じMSSファイルの前に!マークが付きます。

MSSファイルのバックアップ

バックアップするMSSファイルを、ここにドロップして下さい
(フォルダーをドロップすると、フォルダー以下のMSSファイルを検索します)

ファイル名	更新日付	フォルダー
!		
!		

「ファイル名」が同じになります。

- 「サンプルデータ」フォルダーをドロップすると、ファイル名は「Data1¥サンプル工事A」「Data2¥サンプル工事A」となりますので、同時にバックアップすることができます。

MSSファイルのバックアップ

バックアップするMSSファイルを、ここにドロップして下さい
(フォルダーをドロップすると、フォルダー以下のMSSファイルを検索します)

ファイル名	更新日付	フォルダー
!		
!		

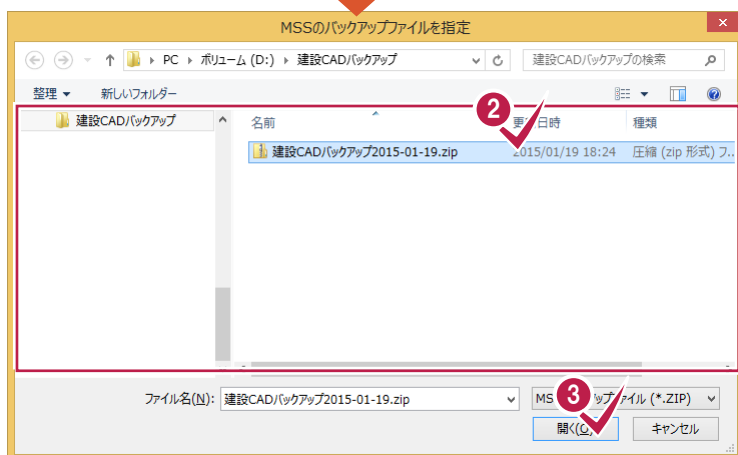
「ファイル名」が異なります。

1-4 建設CADのデータをリストアする

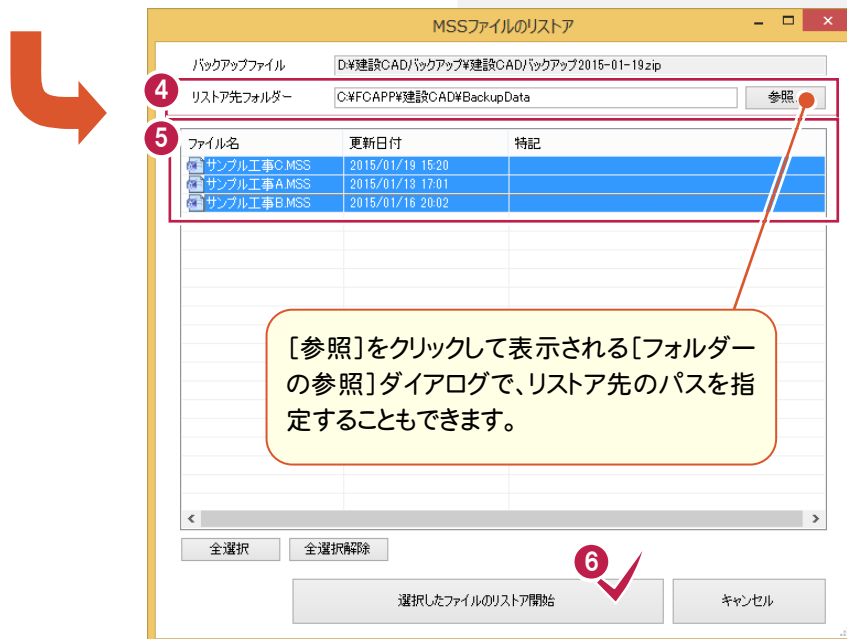
建設CAD バックアップツールの[データのリストア]で、バックアップした建設CADのデータをリストアします。



- 1 [データのリストア (MSSファイルのリストア)]をクリックします。

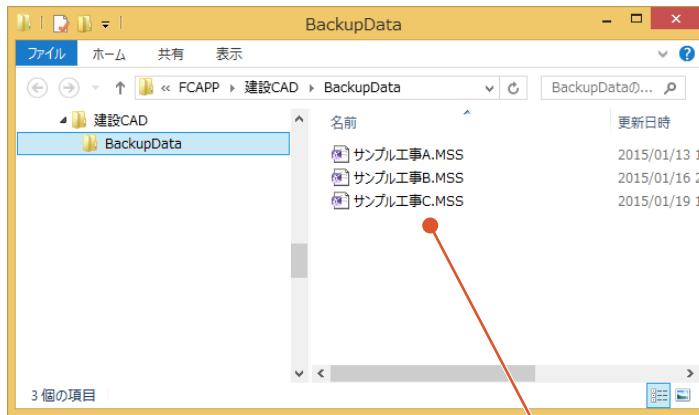
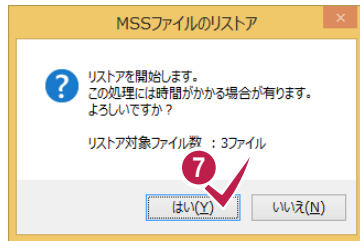


- 2 バックアップしたMSSのバックアップファイル (*.zip)を指定します。
- 3 [開く]をクリックします。
- 4 リストア先のフォルダーを指定します。
- 5 リストアするMSSファイルを選択します。
- 6 [選択したファイルのリストア開始]をクリックします。



次ページへ

1. 建設CADのバックアップ・リストア

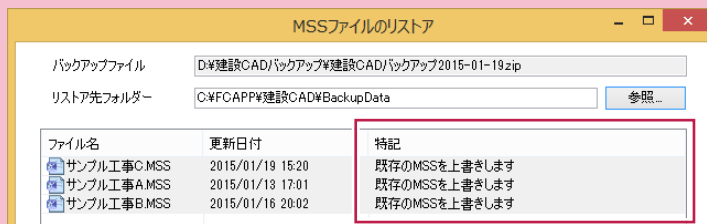


指定したリストア先に、MSSファイルがリストアされます。

7 確認のメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。

注意

リストア先に、同じ名称のMSSファイルがある場合は、特記に「既存のMSSを上書きします」と表示されますので、ご注意ください。



1-5 建設CADの設定をバックアップする

建設CADバックアップツールの[設定のバックアップ]で、建設CADで使用する設定データ(共通設定、辞書など)をバックアップします。

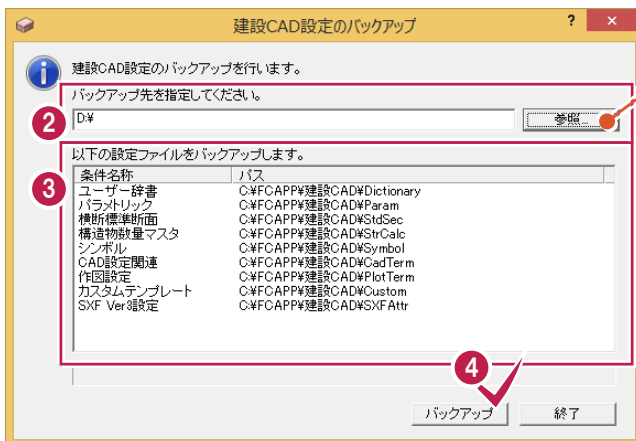
注意

バックアップは、EX-TREND官公庁の建設CADのプログラムを終了してからおこなってください。



1 [設定のバックアップ]をクリックします。

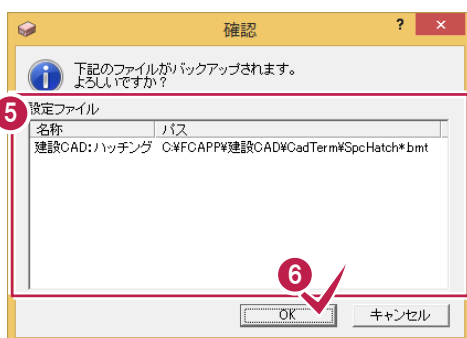
[参照]をクリックして表示される[フォルダーの参照]ダイアログで、バックアップ先のパスを指定することもできます。



2 バックアップ先を指定します。

3 バックアップされる条件と参照先を確認します。

4 [バックアップ]をクリックします。

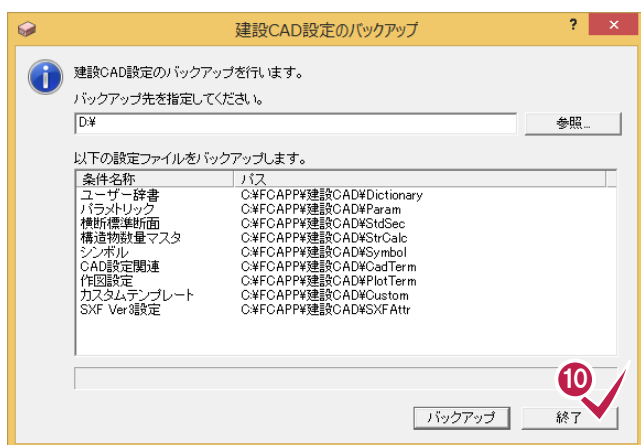
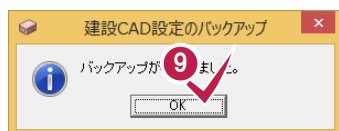
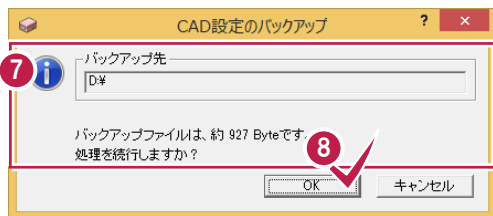


5 バックアップされる設定ファイルを確認します。

6 [OK]をクリックします。

次ページへ

1. 建設CADのバックアップ・リストア



7 バックアップ先、バックアップファイルの
ファイルサイズを確認します。

8 [OK]をクリックします。

9 [OK]をクリックします。

10 [終了]をクリックします。

注意

設定のバックアップファイルは、「MSSCFGV8.MLZ」というファイル名
になります。既に設定のバックアップファイルが存在するフォルダーを、
バックアップ先に指定することはできません。
(上書きによりデータが消去されるのを防ぐためです。)

1-6 建設CADの設定をリストアする

建設CAD バックアップツールの[設定のリストア]で、バックアップした設定データをリストアします。

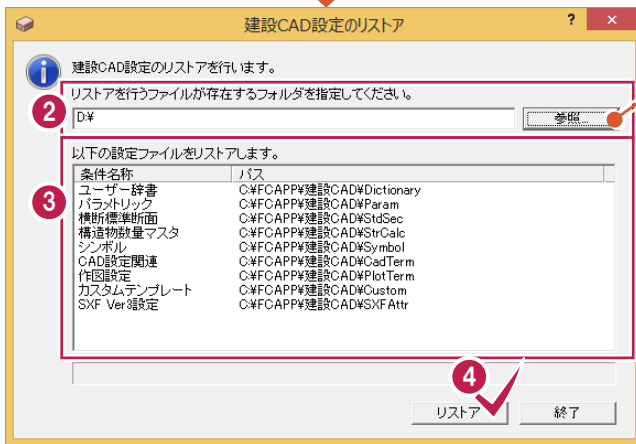
注意

リストアするとユーザー辞書以外の設定ファイルは、上書きされますのでご注意ください。
ユーザー辞書ファイル(ユーザー辞書.dic)は、既にリストア先に存在する「ユーザー辞書.dic」の末尾に“-連番”を付けてリネームしてから、リストアします。(連番は 1 から始まり、カウントアップします。)



1 [設定のリストア]をクリックします。

[参照]をクリックして表示される[フォルダーの参照]ダイアログで、バックアップファイルの保存先のパスを指定することもできます。



2 バックアップファイルの保存先を指定します。

3 リストアする条件を確認します。

4 [リストア]をクリックします。

5 [OK]をクリックします。

6 [終了]をクリックします。

